



浦安市議会議員

柳きいちろう議会報告

浦安レポート

2022.10 vol.34

子育てをもっと応援しよう!

令和4年第3回浦安市議会定例会が開催され、一般質問で自身が議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。



Profile

柳きいちろう(本名:柳毅一郎)
 1984年(昭和59年)東京都文京区生まれ
 2002年(平成14年)明治学院高校卒業
 2008年(平成20年)早稲田大学商学部卒業
 2008年(平成20年)株式会社商工組合中央金庫入庫
 2011年(平成23年)浦安市議会議員初当選
 2015年(平成27年)浦安市議会議員再当選(二期目)
 2019年(平成31年)浦安市議会議員再当選(三期目)
 現在、浦安市議会都市経済常任委員会委員長
 議会運営委員会副委員長
 浦安市都市計画審議会副会長

共働き子育てしやすい街ランキング2021

総合編 BEST 10					
1位	松戸市(千葉県)	83点	5位	厚木市(神奈川県)	76点
2位	宇都宮市(栃木県)	81点	5位	北九州市(福岡県)	76点
3位	浦安市(千葉県)	78点	5位	福生市(東京都)	76点
3位	富山市(富山県)	78点	8位	青梅市(東京都)	74点
			8位	大分市(大分県)	74点
			8位	堺市(大阪府)	74点

【調査】株式会社日本経済新聞社、株式会社日経BP「日経xwoman」

本市では、令和3年4月に待機児童ゼロを実現しました。今後は、これを維持していくため、将来の保育ニーズを踏まえながら、施設の更新や施設配置の適正化など、必要な施策に取り組み必要があります。また、病児・病後児保育や特別な支援が必要な児童の支援、多胎児世帯への支援など、多様な保育ニーズに応じたサービスの充実を図るため努力しております。そういった姿勢もあり、日経 xwoman「クロスウーマン」と日本経済新聞社がおこなった2021年版「共働き子育てしやすい街ランキング」の結果では、子育てしやすい街としても3位にランクインしたところです。そこで今回、浦安市の子育て施策をさらに発展させるため自身が重要と考える、子育て分野の行政改革について一般質問を行いました。

子育ての側面支援を

国は、総合的かつ長期的な少子化に対処するための指針として2020年5月に「少子化社会対策大綱」を策定しました。その中で、結婚支援・子育て分野におけるICTやAI等の科学技術の成果の活用促進が掲げられています。具体的にはICT



〳 お子さんが幼稚園・保育園に通っている保護者が回答 〳

幼稚園・保育園のICT化を進めるべきだと思いますか?

どのような面で保育のICT化をしてもらいたいですか?(上位3つまで)

まったく
そう思わない 2.1%

あまり
そう思わない 14.8%

とても
そう思う 32.1%

やや
そう思う 51.0%

欠席・遅刻、
延長保育などの連絡 71.9%

緊急連絡 57.5%

保育記録の閲覧 50.6%

先生とのやり取り 37.4%

送迎バスの運行状況
(位置情報など) 16.5%

その他 2.2%

出典：民間調査会社 ゼネラルリサーチ (調査人数：508人)

ITを活用した子育て支援 思います。そこで本市としてサービス(BabyTeC)の普及促進も、様々取り組みが始動され進等を通じて、子育て家庭が ようとしているところである。家事・育児の負担を軽減する商品やサービスを積極的に活用できる環境づくりを推進することとされています。現代の子育て世代は、インターネットやスマートフォンが当たり前の世代です。紙や電話が基本になりがちな行政の支援を使いづらい、と感じる人も多いのではないかと

の手続き、妊娠の届出や、児童扶養手当の現況届の事前送付の申し込みがあり、市民の利便性向上に資する手続きとして国が指定している15の手続きすべてについてオンライン化を進めていくものです。』との答弁を得ました。

一時預かり事業の予約システムについて

次に一時預かりについての質問を行いました。浦安市では保育園のような預かり方だけではなく、一時預かりも実施しており好評を得ています。「たまには子どもを預けてのんびりしたい」というときや「急な用事で子どもの世話ができない」というときも対応していただけます。近くに祖父母が住んでいなくても手を借りられない場合でも、浦安市では状況に応じて利用できる保育サポートがあります。ただ一時預かりに関しては、電話予約が主体となっており電話がなかなか繋がりにくいといったご意見があります。そこで一時預かりの予約のオンライン化の取り組みについての見解を伺いました。

答弁としては現在、庁内の関係部署が集まって、必要と考えられる機能の洗い出しなどを行っております。その後に、費用対効果などを考慮しながら、導入する機能の精査

を行い、令和5年度中の導入を目指して検討を進めてまいります。』とのことでした。現場の職員の方にとっても負担軽減につながるかと考え、ぜひ着実に進めていただきたいと思います。



デジタル技術を活用した業務効率化について

『集金のキャッシュレス化』
2022年1月17日からゆうちょ銀行が、硬貨の預け入れや払い戻しなどのサービスに関する料金を改定しました。ATMを利用する際は、硬貨1枚から手数料が発生することになるなど、現金で支払いを行うことが余計な費用を発生させる時代となりました。業界大手のゆう

ちよ銀行の動向は将来的に他の金融機関へ波及する可能性もあります。
また保護者の手間及び職員の業務の効率化の面からも、保育・教育現場から「現金集金」について考えていく必要があるのではないかと思います。そこで集金業務のキャッシュレス化についての見解を伺いましたところ『保育園や幼稚園・認定こども園等においては、保育料や授業料の徴収を口座振替により』

行っておりますが、延長保育料などの一部では現金による徴収を行っているところ。現金徴収の場合、口座振替と比較すると、振替手数料がかからない一方で、集金や預け入れ、払い出しなどの業務に人手を要するほか、硬貨の預け入れに手数料が発生するといった課題があります。今後費用対効果等の面から、集金業務の全面的なキャッシュレス化について、調査・研究を進めていきたいと考えております。』との答弁を得ました。また検討する事項があるかどうかと思いますが、まず地道に課題を洗い出していきたいと思っております。

このキャッシュレス化は子育て分野に限った話ではなく全庁的な課題であり、広く議論を行ってほしいと思っております。
『連絡帳のデジタル化』

市内の民間保育園では、連絡帳をデジタル化している園もあります。利用者の声を聞くと、電子の連絡帳のメリットは入力がかなりラクと

いつ点があげられます。そのため保護者の満足度もいいとの話です。ぜひ、本市でも導入を進めていってほしいと思っております。そこで本市の保育園・幼稚園の現在の連絡手段（連絡帳）の状況について現況をお示しいただき、その上で連絡帳のデジタル化への本市としての見解

をお示しいただきたいと質問を行いました。
回答としては、『連絡帳等のデジタル化について、保育ママ以外の私立保育園においては、導入経費に対する国庫補助金の活用などにより、7割程度が導入済であると承知しておりますが、公立保育園には補助制度がないこともあって、市立保育園では、これまで導入をできておりませんでした。しかしながら、連絡帳等のデジタル化は、保護者の利便性の向上や職員の業務効率化を図るために有効と考えられることから、令和5年度中の導入に向けて現在検討を進めているところです。』といったものでした。

『令和4年度9月補正予算について』
概要としては、引き続き新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保を図るとともに、事業の進捗など本年度執行状況を踏まえ、補正予算を編成しました。

令和4年度9月補正予算について

一般会計の補正予算規模は、7億7170万円の増額。この結果、今年度予算額は、693億6700万円となり、各特別会計、公営企

業会計を合わせ、全会計補正後の予算額は、972億9960万円となります。いずれも市民ニーズが高い事業への対応に取り組みます。一部抜粋となりますが、ご報告いたします。

新型コロナウイルス対応

01

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保・接種運営事業【678,790千円】内、国庫支出金【655,159千円】

新型コロナウイルスワクチンについて、3回目接種完了から5カ月経過した方で60歳以上の方、18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方、医療従事者や高齢者施設等従事者等の方について、4回目接種を実施します。また、初回接種を完了した方について、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施します。

02

私立保育所等新型コロナウイルス感染症対策備品購入費等補助金【22,400千円】内、国庫支出金【11,200千円】

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、私立保育所等が行う環境改善や衛生用品等の必要な物資の購入等に要する経費の一部に対し、補助金を交付します。

安全・安心なまちづくり

01

バリアフリートイレ呼び出しボタン等設置事業（自治会集会所、地域包括支援センター、公園、各未設置分）【自治会3,120千円 地域包括支援センター472千円 公園4,140千円】

非常用呼び出し機能が設けられていないバリアフリートイレに非常用呼び出しボタン等を設置します。経緯としては、日比谷線八丁堀駅（東京都中央区）の多機能トイレで長時間の在室を知らせる警報システムや非常ボタンが作動しない状態だったため男性が死亡しました。事件について本市も重要と考えたため対応を図るものです。

学校や文教政策、障がい者政策について

01

美浜中学校改修事業【168,900千円】内、国庫支出金【22,725千円】市債【109,700千円】

美浜中学校の校舎について、施設の安全性の確保や老朽化などに対応するため、学校施設の機能回復を主とした改修を行います。

02

特別支援学級等の整備【37,730千円】内、国庫支出金【18,490千円】

特別支援学級を、令和5年度の開級に合わせて新たに日の出小学校に整備するとともに、舞浜小学校に増設を行います。

03

重度の強度行動障がい者支援事業所運営費補助金【1,747千円】内、国庫支出金【873千円】

重度の強度行動障がい者と判定されたものが、指定障害者支援施設又は指定共同生活援助事業所に入所（入居）した際の支援員に係る人件費を補助します。

環境衛生対策

01

ポイ捨て防止対策事業【9,140千円】

舞浜駅周辺に、現在のたばこのポイ捨て等対応、且つ受動喫煙を考慮した場所に喫煙所を設置します。

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

050-3630-8791

279-0013

浦安市日の出 1-3-3-1203

kiichiro.yanagi@gmail.com



QRコードを読み取るとWEBサイトへ繋がります！

新聞掲載

小学校高学年向けの週刊新聞「読売KODOMO新聞」に掲載していただきました。

ワクワクWORKというコーナーで、市議会議員の仕事内容や自身が立候補した経緯についてインタビューを受け、記事にさせていただきました。記事を読んだ子どもたちが少しでも、政治や地方議員について興味をもってくれたらうれしいです。

私はこの仕事が好きで、やりがいがあると思っていますので、少しでも子どもにそういった気持ちが届けばと思います。

